

# PROFILE OF YASUHIRO FUNAKOSHI

こんにちは、【ディヴァイン リトリート セラピー】のプログラムを開発し、講師を務めている 舟越 康浩 です。

「今までにたくさんのスピリチュアルセミナーを受講したけれど、こんなに本格的で、しかも分かりやすかったのは初めて」

「初めてスピリチュアル系のセミナーに参加したけれど、こんなに楽しくて、元氣になれるとは思ってもいなかった。本当に、良かった。ありがとう！」

「豊かで充実した心を持ちたいと思っていたけれど、受講してからは運氣が開けて、全てが上手くいっている」

数あるセミナーの中から選んでくださったことは、正直嬉しいですし、一番と太鼓判を押していただくと誇りを感じます。

この仕事をしていて良かったとあらためて思いますし、自分自身「幸せになりたい」「人生をよくしていきたい」という想いからスピリチュアルと出逢っているの、元氣になって頂いたり、感謝してもらえるのは嬉しくてたまりません。

そして、受講後に「人生が変わった」「最高の人生になった」という方が何人もおられる事実が、何よりの宝物です。笑顔が増えて本当に良かったと思います。これからの目標は、もっと、もっと多くの方に笑顔でキラキラ輝いてもらうこと。

たった一度のセミナーや講演会の受講でも、参加されたその人自身が自分の魅力に気づいたり、幸せで心豊かな人生を生きる応援をしていきたいと思っています。そうすれば、笑顔の輪がどんどん広がって、日本も世界も元氣になっていくはず。

実は、私自身も、かつては仕事と健康と恋人という何よりも大切な生き甲斐を全部失って、生死の境をさまよっていたことがありました。

それは、私が25歳のとき、初めてスピリチュアルセミナーに出逢ったのです。

大学を卒業した私は、宝石や着物、健康商材の展示会や訪問販売の会社で仕事をしていました。

テレアポと飛び込み営業に明け暮れて、お客さまからは、断られ、嫌がられてばかりの毎日でした。上司や先輩にも相談して色々やってはみましたが、何をやっても成績は振るいませんでした。

「要らない」「もう、来なくていい！」「2度と来るな！」

## PROFILE OF YASUHIRO FUNAKOSHI

人に拒否されるのは、自分の存在を全否定されるようで精神的に辛かったです。そして、何も出来ない自分が悔しかったですし、商品よりも、自分を知らしてもらえないまま拒否されてしまう。それが、何より悲しいと思いました。

「どうすれば、自分を認めてもらえるのだろう？ 知らてもらえるんだろう？」

考えても、考えても答えは見つからず、苦しいなと思う日々が続きました。そんなある時、ふと、ある考えが浮かんだのです。

「お客さまを信じることで、自分を信じてもらえるようにしてみよう。会社ではなく僕という一人の人間として、一対一の信頼関係を築くことはできないだろうか？」

売上げや商品説明などを考えず、人と人との関係を結ぶために、お客さまの話に耳を傾けよう。そして、自分という人間を知ってもらうためにプロフィールを紙に書いたりして、もっと親しみをもってもらえるように自分を変えていこう。

「逢えて良かった」「話が出来て良かった」と言われる人になれるように頑張っても、それでも断られたら僕自身がダメなんだ。これがダメならどうしようもない。

すると、不思議なことに、お客さまから喜んでもらえたり、応援をしてもらえるようになっていったのです。

「あんたが来ると元気になれる」  
「展示会に行くと楽しくて、スッキリした気分になる」  
「あんただから商品を買ってもいいと思った」  
「高い買い物だけれど大切にしたいと思う」  
「応援しているよ」  
「いつもありがとう」  
「あんたは、息子みたいやからね」

自分を認めてもらえる嬉しさは何ものにも変えがたい感動がありました。そして、商品を買ってもらえる幸せ。人と人との繋がり温かさや、真心、ご縁の大切さ。

お客さまがキラキラと輝く笑顔になられるたびに、人のためにお役に立っている喜びに浸り、幸せで一杯になることができました。

そして、気づいた時には、全国的にも注目される成績になっていました。その頃には、仕事が自分の生きがいと信じていましたし、大好きでたまりませんでした。

## PROFILE OF YASUHIRO FUNAKOSHI

そして、休みも返上で働き続けていたある日、身体に異変が起きました。その日は、40度の熱が出ていたにもかかわらず仕事をしていたのですが、さすがにソロソロ点滴だけでも打とうと病院へ。

点滴を始めると、その瞬間に首から下が硬直して動かなくなり、そのまま集中治療室に搬送。その時には、「脳炎の疑いがある」とのことで、一刻を争う状態でした。

幸いにして、一命を取りとめた上に後遺症もなく、無事に退院することができました。今でも、あの時のお医者さんと看護師さんには本当に感謝しかありません。

「仕事に復帰したら、ご迷惑をかけてしまった方へのお詫びも込めて、今まで以上に頑張ろう」

そう思っていた矢先、会社から事業部の撤退という報せが届きました。そんなことが現実にあるなんて思いもよらなかったのも、その瞬間は、ただ、ただボーゼンとして笑いかありませんでした。

お客さまには、申し訳ない気持ちで一杯でしたし、これまでに築いてきた絆を思うと急に悲しくなりました。

けれども、当時、私にとって最大の心の支えだった恋人との将来のためには落ち込んでなんていられない。また、頑張って働こう。

そして、自分を無理やり元気付けようとした、その時、彼女から、突然、別れを告げられました。

「ゴメンやけど、もう、全く好きじゃない」

こうして大切なものを次々と失い、私は、生きる気力が無くなってしまったのです。無意識のうちに、マンションのベランダや海辺の岸壁にフラフラと歩いていてはボーっとする毎日。亡くなってしまった友人の顔が思い浮かびました。

生きていたってしょうがない。絶望の果てしないトンネルの暗闇の中で自分の人生は終るんだ。そして、ハッと我に返っては「イカンイカン」と力なく気を取り直していました。

そんなある日、ある先生からスピリチュアルセミナーに参加しないかと誘われたのです。参加して気づいたのは、もう、今があるだけで充分幸せなんだということでした。心を豊かにすることが出来れば、人はいい人生を歩むことができる。

## PROFILE OF YASUHIRO FUNAKOSHI

ふと、周りを見てみると、私以外の参加者も心から笑顔が込み上げてきていて、キラキラと輝きながら会場を後にされていました。

その姿を見て「これだ！」と思ったのです。

自分と同じような経験をしたり、人生をもっとよくしていきたい！好転させたい！！と願っておられる方が、希望や幸福を発見するお手伝いをしたい。

初めての主催したセミナーは27歳の頃。東京だったのですが、15名の方が参加して下さいました。沢山の方にご協力いただけて開催ができたのは、本当にありがたかったです。

ご参加の方からも嬉しいご感想をいただきました。

「新しい人生の道が開けました」  
「来て良かった！」  
「楽しかった」

感動が伝わって、本当にやって良かったと思いました。

あれから、沢山の出逢いがありましたが、笑顔と幸せのお手伝いをして、最高の人生へとステップアップするように導きたいという想いは高まるばかりです。

キラキラ笑顔で心豊かな人生を応援するのが何よりの喜びです。セミナーの開催情報はブログや facebook、このホームページから発信しております。隔週お届けするメルマガの中では、最高の人生になるための秘訣についてもお話しておりますので、気になる方は、是非、チェックしてみてくださいませ。

そして、ご相談やご参加はお気軽にご連絡下さいませ。最後まで、お付き合いいただき、本当にありがとうございました。

株式会社 アルカンシエル  
代表取締役 舟越康浩